

一般質問

◆酒米の地産地消について

質問 市内の水田のうち酒米の作付面積の推移を伺う。

答弁 平成9年には、約541ヘクタールの酒米の作付があり令和5年は、約3549ヘクタールの水稲作付面積のうち酒米は、約320ヘクタールまでに減少している。

質問 減少した要因は何かを伺う。

答弁 コロナ禍において、日本酒の販売量が急激に落ち込み、製造量が減少したと考える。これを機に酒米生産から主食米生産に転換した方がいるためであると考える。

質問 酒米の地産地消について市長の見解を伺う。

答弁 本市の酒米は、秋田県全体の50%を生産している現状を踏まえ、今後も酒米の里であることを再度県内外、海外にPRし認知してもらうことが作付面積増加につながると考える。

◆公共施設における防犯カメラ設置状況について

質問 設置状況について伺う。

答弁 現在、15施設に62台設置しており、主な施設として市役所本庁舎、湯沢駅東西通路や学校がある。

質問 市役所本庁舎前の駐車場において当て逃げ事故があったとの情報があるが、当局は把握

しているのか伺う。

答弁 把握はしていないが申し出があれば、可能な範囲内で支援していく。

質問 昨年の答弁の中では、増設については警察署や関係団体と協議の上、検討するとあったが、その後の状況について伺う。

答弁 昨年のご質問は、防犯対策として公共施設だけでなく、市内への防犯カメラ設置に関するものであり、このことについて協議をした実績は現在のところない。

◆学校給食費の未納分の取り扱いについて

質問 合併後の学校給食費の未納総額について伺う。

答弁 合併後の総額は、約600万円であり、人数は延べ179人、実人数は、83人である。

質問 諸事情により支払いが困難な場合の対応を伺う。

答弁 ガイドラインに基づき、徴収停止ができるか検討していく。



ふじ た 藤田
たけ し 健志 議員



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆稲庭うどん振興条例について

質問 条例第2条の規定による今年度の取組について伺う。

答弁 業界の全体的な流通対策や経営基盤の強化を目的とする事業に費用の一部を支援している。また、市内6校の小学生を対象に、授業の一環として稲庭うどんの製作体験教室を実施することとしている。

質問 ふるさと納税返礼品人気ランキング上位「稲庭うどん」に期待することは何か伺う。

答弁 市を代表する特産品として本市の認知度の向上、ファンの獲得、寄附額向上の役割を期待している。

◆予防接種の個人負担等の在り方について

質問 高齢者や基礎疾患のある方に対して、さらなる負担軽減策を講じる考えがないか見解を伺う。

答弁 自己負担額の3分の1程度の2千円、この金額が他の市町村と比較しても適当であり、医師会との話し合いでも「まあ、そんなところではないのではない

ですか」と言うようなお墨つきをいただいている。この仕組みで進めていきたいと考えている。

◆国際交流の在り方について

質問 本市が国際交流を進める上で、教育の観点から教育長の見解を伺う。

答弁 グローバル社会で活躍する人材の育成を目指す観点から、学校教育においても国際交流を進めていくことは、児童・生徒にとって大変重要であると捉えている。今後市内の小学校への海外からの体験入学や教育旅行を積極的に受け入れ、海外の文化や人材に触れる機会を創出していく。



たか はし 高橋
とおる 達 議員



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。